



岱明中学校だより



学校教育目標

郷土に誇りを持ち
夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

岱明中学校HP

令和5年4月20日

文責 上田

令和5年度もよろしくお祈いします

本年度の岱明中学校は110名の新入生を迎え、全校生徒304名でのスタートとなりました。職員は9名が新しく赴任し、以下のような職員構成となりました。これまで同様、よろしくお祈いします。

	1年部	2年部	3年部	校長	上田
学年主任	鶴田 (英語)	品川 (国語)	早野 (社会)	教頭	立野
1組担任	藤原 (保体)	田中 (保体)	高田 (英語)	主幹教諭	平 (数学・理科)
2組担任	中野 (美術・技術)	橋本 (技術・家庭)	小野 (数学)	教務主任	熊澤 (数学)
3組担任	緒方 (音楽)	橋本 (英語)	松崎 (理科)	養護教諭	東
4組担任	早野 (保体)	/	/	主任事務職員	吉田
副担任	正垣 (国語)	花田 (数学)	上田 (社会)	学校栄養職員	森崎
	西村 (理科)	/	/	特別支援教育 支援員	藤岡 小柳
特別支援学級	小松 (おあしす2)	河上 (かなでる)	目久美 (おあしす1)	図書室補助員	福山
	目久美 (おあしす1)	小松 (おあしす2)	村上 (しおさい)	適応指導教室 支援員	眞田
	河上 (かなでる)	/	/	A L T (英語指導助手)	エリザベス

学校経営方針

～ 他者に貢献する生徒の育成 ～

令和5年度の岱明中学校の経営方針を、昨年度に引き続き「他者に貢献する生徒の育成」としました。生徒たちには始業式や入学式の式辞の中で伝えました。

人の役に立てたときの喜びは、大きく長く心に残り、ひいては本人の自信にもつながるものです。また貢献する意識をもった人の集まりは、安心感や温かみに満ちたものになり、居心地もよくなります。

WBCの日本代表チームがよい例だと思います。個々人はかなり個性的な選手の集まりで、期間も短かったのですが、大会が終わるとき、大谷選手は「少し寂しい。」と表現しました。チームに貢献するという意識が一人一人の選手の根底にあったからだと思います。



男女混合名簿の導入

新しい学級の発表や入学式の新入生入場など、本年度から男女を混合(氏名の五十音順)にした名簿を導入しました。

生徒たちも分かっていることだとは思いますが、男性と女性とは対等であり、互いに支えあって社会を形成し、生きていくべきものです。以前のように男子がまとめて前、女子はまとめて後という名簿は、偏った意識を育てる心配があると考えました。

もちろん男女を分けることが必要な場面もあります。その場合は男女別名簿も活用します。

